

1. 服装について

服装全般について…「学校という場」にふさわしい、落ち着いた清潔な服装を心がけ、
華美にならないこと。(化粧をしたり、装飾品を身につけたりしないこと)
※特に耳への装飾品(ピアスなど)は厳しく指導する。

学校指定の制服を着用すること。衣替えは、事前に移行期間を設け、夏季 6 月 1 日より、冬季 10 月 1 日よりを基準とするが気候の変化を十分に考慮して指示する。やむを得ず異装登校する場合は、学級担任に願い出て「異装届」を生徒部に提出すること。

ア. 制服…Ⅰ型～Ⅲ型のいずれかを選択することができる。

【Ⅰ型制服】

冬服：濃紺のセーラー型の上着、同色のひだスカート、所定の襟カバーおよびネクタイを付ける。

夏服：白ブロード半袖セーラー型の上着、黒ネクタイ、冬と同色のひだスカート。

校章：夏服、冬服ともに左胸部につける。(ピン式)

【Ⅱ型制服】

冬服：黒の学生服(長ズボン)、ボタンは校章入り、内側には学校指定のカッターシャツを着用すること。左襟に校章を右襟に校名章(清水谷)を付ける。(ネジ式)

夏服：黒の長ズボンと学校指定のカッターシャツ(長袖、半袖どちらでも可)、またはポロシャツ。

【Ⅲ型制服】

冬服：濃紺のブレザーの上着、同色のひだスカートまたは長ズボンのいずれかを着用する。内側には学校指定のカッターシャツを着用すること。所定のリボン又はネクタイをつける。

夏服：学校指定のカッターシャツ(長袖、半袖どちらでも可)又はポロシャツに、冬と同色のひだスカートまたは長ズボンのいずれかを着用する。

※夏服には、リボン又はネクタイをつけなくてもよい。

※スカートはⅠ型・Ⅲ型ともに膝がかくれるようにスカート丈の長さを保つこと。

(スカート丈は購入時の長さを保つこと。)

イ. 靴

運動靴又はローファーとする。ブーツやサンダルは認めない。

校舎にはよく泥を落としてから入ること。体育館、一部の特別教室などは土足禁止。

ウ. 防寒具

学校指定のカーディガン・セーター・ベストを着用してもよい。

冬季はコート類を着用してもよい。

エ. 儀式用の服装

Ⅰ型は襟カバーをはずして白ネクタイをつける。Ⅱ型、Ⅲ型は平常のものできちんと整えておく。